

かずさ水道広域連合企業団
水道事業及び水道用水供給事業業務状況
(令和4年度下半期)

令和4年10月1日～令和5年3月31日

かずさ水道広域連合企業団

目次

総括	1
----	---

第1章 水道事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況	5
(2) 建設改良事業の概要	5

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出	6
(2) 資本的収入及び支出	7

第3 令和5年度の予算の概要

(1) 予算の概要	8
(2) 収益的収入及び支出	8
(3) 資本的収入及び支出	9

第2章 水道用水供給事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況	13
(2) 建設改良事業の概要	13

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出	14
(2) 資本的収入及び支出	15

第3 令和5年度の予算の概要

(1) 予算の概要	16
(2) 収益的収入及び支出	16
(3) 資本的収入及び支出	17

総括

かずさ水道広域連合企業団は、君津地域の水道事業の効率化を図るため、木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市の4市で行っていた水道事業と君津広域水道企業団で行っていた水道用水供給事業を同一の事業体で行うことを目的に創設し、平成31年4月1日から事業を開始しました。

事業統合を行うことで、技術継承や経営基盤強化を図り、清浄にして豊富で低廉な水の供給を行いながら、施設整備の水準を高めた持続可能な水道事業の経営を目指しています。

令和4年度において、水道事業では、国からの交付金や4市からの出資金を活用し、施設統廃合事業、管路更新事業等の推進に取り組みました。水道用水供給事業では、安定的な水道用水供給を可能とするため、取り組みが急がれる施設の耐震化を優先的に実施するとともに、能力低下や重大故障の回避を図るための老朽化施設の計画的な更新に取り組みました。

第 1 章

水道事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況

4市における当期の給水戸数は138,116戸で、当期の総配水量は19,307,991m³となりました。

なお、1日平均配水量は106,088m³、1日最大配水量は1月26日に121,307m³を記録し、負荷率は87.45%となりました。

有収水量は16,165,459m³で、有収率は83.72%となりました。

※ 有収水量：配水量のうち漏水量等を除いた水道料金の支払いの対象となる水量

※ 有収率：配水量における有収水量の割合

※ 負荷率：施設の利用度を一日最大配水量に対する一日平均配水量の割合で測定する指標で、最大需要時と平均需要時の差を示す。（一日平均配水量÷一日最大配水量×100）

業 務 量

区 分		単 位	令 和 4 年 度 期 下 半 期	令 和 3 年 度 期 下 半 期	増 減	前 年 度 比 (%)	
1	行 政 区 域 内 人 口		人	321,346	322,359	△ 1,013	99.7
2	給 水 人 口		人	318,348	319,247	△ 899	99.7
3	給 水 戸 数		戸	138,116	136,657	1,459	101.1
4	配 水 量	期 間 総 量	m³	19,307,991	19,487,042	△ 179,051	99.1
5		一 日 最 大	m³	121,307	116,539	4,768	104.1
6		一 日 平 均	m³	106,088	107,072	△ 984	99.1
7		一人一日平均	ℓ	333	335	△ 2	99.4
8	有 収 水 量		m³	16,165,459	16,438,528	△ 273,069	98.3
9	有 収 率		%	83.72	84.36	△ 0.64	—
10	負 荷 率		%	87.45	91.88	△ 4.43	—

(2) 建設改良事業の概要

管路更新事業では、優先順位の高い重要路線等の老朽管を更新することにより、将来的な目標達成に向けた有効率の向上を図ることで経営の効率化を高めるとともに、耐震化の向上にもつなげることとし、当期においては、畑沢南二丁目地先配水管改良工事、向郷地先配水管更新（その3）工事、富津地先配水管更新工事、神納地先配水管改良（その1）工事等を実施しました。

また、非常用自家発電設備整備事業では、災害時の停電対策として、法木配水場自家用発電機設置工事、林加圧場自家用発電機設置工事を実施しました。

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額	下 半 期 執 行 額	年 執 行 間 額	執 行 率 (%)	備 考
水 道 事 業 収 益	10,779,302,000	5,421,619,844	10,807,676,418	100.26	
営 業 収 益	9,376,256,000	4,666,831,427	9,292,754,242	99.11	
営 業 外 収 益	1,403,046,000	754,788,417	1,514,922,176	107.97	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額	下 半 期 執 行 額	年 執 行 間 額	執 行 率 (%)	備 考
水 道 事 業 費 用	10,168,917,000	4,912,835,282	9,868,426,438	97.05	
営 業 費 用	9,737,813,000	4,704,493,443	9,482,002,211	97.37	
営 業 外 費 用	400,659,000	207,664,004	379,812,439	94.80	
特 別 損 失	10,445,000	677,835	6,611,788	63.30	
予 備 費	20,000,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財源充当額	計				
資本的収入	5,047,201,000	25,455,000	5,072,656,000	3,919,948,779	3,982,443,530	78.51	
企 業 債	2,778,100,000	10,400,000	2,788,500,000	2,035,900,000	2,046,300,000	73.38	
出 資 金	896,742,000	0	896,742,000	777,110,000	777,110,000	86.66	
国庫補助金	1,170,848,000	15,055,000	1,185,903,000	985,636,000	985,636,000	83.11	
県 補 助 金	12,880,000	0	12,880,000	330,000	330,000	2.56	
他会計補助金	50,144,000	0	50,144,000	25,072,152	50,144,303	100.01	
負 担 金	138,487,000	0	138,487,000	95,900,627	122,923,227	88.76	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰 越 分	計				
資本的支出	7,821,604,000	248,284,072	8,069,888,072	2,167,142,621	6,619,673,939	82.03	翌年度繰越額 397,161,600円
建設改良費	5,974,376,000	248,284,072	6,222,660,072	1,250,570,205	4,797,049,263	77.09	翌年度繰越額 397,161,600円
企業債償還金	1,827,228,000	0	1,827,228,000	916,572,416	1,821,244,176	99.67	
工事負担金 返 還 金	1,381,000	0	1,381,000	0	1,380,500	99.96	
予 備 費	18,619,000	0	18,619,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 年間執行額には、前年度繰越分を含みます。

第3 令和5年度の予算の概要

(1) 予算の概要

令和5年度予算は、「君津地域水道事業統合広域化基本計画」に掲げる施設整備水準の改善を、国からの交付金等の特定財源を活用しながら、着実に推進していくための事業費を計上するとともに、地震災害に加えて近年の台風や豪雨等の自然災害を踏まえた災害対策を推進し、計画的・効率的な事業運営に配慮した予算を計上しました。

(2) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	比 較 増 減
水 道 事 業 収 益	10,756,308	10,779,302	△ 22,994
営 業 収 益	9,233,902	9,376,256	△ 142,354
営 業 外 収 益	1,522,406	1,403,046	119,360

支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	比 較 増 減
水 道 事 業 費 用	10,511,522	10,101,439	410,083
営 業 費 用	10,132,282	9,696,931	435,351
営 業 外 費 用	347,310	374,063	△ 26,753
特 別 損 失	11,930	10,445	1,485
予 備 費	20,000	20,000	0

収入では水道料金を中心として収益が減少する見込みであり、支出では電力料金の値上げに伴い、浄水場の運転管理委託等の費用が大幅に増加すること等により、純損益は前年度比で479,037千円減の△131,239千円を見込んでいます。

(3) 資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 収 入	5,479,474	5,169,201	310,273
企 業 債	3,002,400	2,834,100	168,300
出 資 金	840,808	896,742	△ 55,934
国 庫 補 助 金	1,436,334	1,236,848	199,486
県 補 助 金	3,039	12,880	△ 9,841
他会計補助金	50,176	50,144	32
負 担 金	146,717	138,487	8,230

支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 支 出	8,729,050	8,033,391	695,659
建 設 改 良 費	6,859,410	6,186,163	673,247
企業債償還金	1,849,640	1,827,228	22,412
予 備 費	20,000	20,000	0

資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額 3,249,576千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 448,349千円、減債積立金 315,397千円及び過年度分損益勘定留保資金 2,485,830千円で補てんするものとします。

第 2 章

水道用水供給事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況

令和4年度の年間予定給水量50,547,370 m³のうち、当期予定は25,475,030 m³、実際の給水量は25,056,624 m³となったため、供給実績は98.36%でした。

なお、1日平均給水量は137,674 m³、1日最大給水量は1月27日に149,332 m³を記録し、負荷率は92.19%となりました。

※ 有収水量（給水量）：送水量のうち漏水量等を除いた給水料金の支払いの対象となる水量

※ 有収率：送水量における有収水量の割合

※ 負荷率：施設の利用度を一日最大給水量に対する一日平均給水量の割合で測定する指標で、最大需要時と平均需要時の差を示す。（一日平均給水量÷一日最大給水量×100）

業 務 量

区 分		単 位	令 和 4 年 度 期 下 半 期	令 和 3 年 度 期 下 半 期	増 減	前 年 度 比 (%)	
1	取 水 量		m ³	25,406,939	24,453,013	953,926	103.9
2	送 水 量		m ³	25,134,630	24,174,516	960,114	104.0
3	有収水量（給水量）		m ³	25,056,624	24,107,490	949,134	103.9
4	構 成 団 体 別 内 訳	千 葉 県	m ³	9,564,658	8,559,352	1,005,306	111.7
5		木 更 津 市	m ³	6,897,032	6,941,780	△ 44,748	99.4
6		君 津 市	m ³	3,192,630	3,186,241	6,389	100.2
7		富 津 市	m ³	2,488,058	2,512,015	△ 23,957	99.0
8		袖 ヶ 浦 市	m ³	2,914,246	2,908,102	6,144	100.2
9	一 日 平 均 給 水 量		m ³	137,674	132,459	5,215	103.9
10	一 日 最 大 給 水 量		m ³	149,332	150,617	△ 1,285	99.1
11	有 収 率		%	99.69	99.72	△ 0.03	—
12	負 荷 率		%	92.19	87.94	4.25	—

(2) 建設改良事業の概要

令和4年度の建設改良事業は主に、浄水・送水施設耐震化及び更新工事を計画しており、当期につきましては、第2中継ポンプ場の機械設備及び電気計装設備更新工事のほか、耐震性向上のため、大寺浄水場排水処理棟耐震補強他付帯工事等を実施しました。

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 額	年 間 額	執 行 率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財源充当額	計				
水 道 事 業 収 益	6,720,384,000	0	6,720,384,000	3,349,357,287	6,697,199,661	99.66	
営 業 収 益	6,438,303,000	0	6,438,303,000	3,202,508,892	6,410,089,334	99.56	
営 業 外 収 益	282,081,000	0	282,081,000	146,848,395	287,110,327	101.78	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 額	年 間 額	執 行 率 (%)	備 考
	現年度分	繰越分	計				
水 道 事 業 費 用	6,594,047,000	40,733,000	6,634,780,000	2,746,507,586	6,347,255,491	95.67	翌年度繰越額 18,612,000円
営 業 費 用	6,292,547,000	40,733,000	6,333,280,000	2,574,934,322	6,133,820,138	96.85	翌年度繰越額 18,612,000円
営 業 外 費 用	279,240,000	0	279,240,000	171,573,264	213,435,353	76.43	
特 別 損 失	13,260,000	0	13,260,000	0	0		
予 備 費	9,000,000	0	9,000,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財 源 充 当 額	計				
資本的収入	448,361,000	0	448,361,000	393,495,519	393,495,519	87.76	
企 業 債	300,000,000	0	300,000,000	290,000,000	290,000,000	96.67	
出 資 金	10,100,000	0	10,100,000	2,500,000	2,500,000	24.75	
国庫補助金	138,261,000	0	138,261,000	95,706,000	95,706,000	69.22	
その他資本的 収 入	0	0	0	5,289,519	5,289,519		

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰 越 分	計				
資本的支出	2,498,879,000	804,914,000	3,303,793,000	-823,688	2,680,560,748	81.14	翌年度繰越額 381,051,700円
建設改良費	1,711,494,000	804,914,000	2,516,408,000	△ 347,578,713	1,898,176,665	75.43	翌年度繰越額 381,051,700円
企業債償還金	782,385,000	0	782,385,000	346,755,025	782,384,083	99.99	
予 備 費	5,000,000	0	5,000,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 年間執行額には、前年度繰越分を含みます。

第3 令和5年度の予算の概要

(1) 予算の概要

令和5年度予算は、令和2年度に策定した「第11次水需給計画」「第4次施設整備計画」「第6次財政収支計画」の3計画に基づき計上しました。

取り組みが急がれる施設の耐震化に加え、災害時における停電対策を進めるとともに、供給能力の低下や重大故障を回避するため老朽化施設の更新等を実施する予定です。

(2) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	比 較 増 減
水道事業収益	6,796,873	6,720,384	76,489
営業収益	6,509,593	6,438,303	71,290
営業外収益	287,280	282,081	5,199

支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	比 較 増 減
水道事業費用	7,151,565	6,501,047	650,518
営業費用	6,895,969	6,199,547	696,422
営業外費用	240,172	279,240	△ 39,068
特別損失	6,424	13,260	△ 6,836
予備費	9,000	9,000	0

収入では給水料金等の営業収益が増加したものの、支出では電力料金の値上げに伴い、浄水場やポンプ場の動力費が大幅に増加すること等により、純損益は前年度比で555,197千円減の△425,027千円を見込んでいます。

(3) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 収 入	1,023,175	448,361	574,814
企 業 債	500,000	300,000	200,000
出 資 金	58,400	10,100	48,300
国 庫 補 助 金	452,275	138,261	314,014
県 補 助 金	12,500	0	12,500

支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和5年度当初予算額	令和4年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 支 出	2,851,317	2,498,879	352,438
建 設 改 良 費	2,179,411	1,711,494	467,917
企業債償還金	666,906	782,385	△ 115,479
予 備 費	5,000	5,000	0

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,828,142千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 150,958千円及び過年度分損益勘定留保資金 1,677,184千円で補てんするものとします。